

令和7年度 慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス

市民講座

誰もが自分らしく暮らせるまちへ 藤沢発・共生社会のつくり方

看護医療学部 開設25周年に向けて

Webサイト



第1回

11.15^土

14:00-16:00

(講演90分+質疑応答時間30分)

療養が必要な人々が
地域で暮らし続けるには

〈司会〉看護医療学部長 永田智子

ハイブリッド開催(現地+Zoom)/シンポジウム形式

地域で暮らす医療的ケア児

〈登壇者〉NPO法人藤沢相談支援ネットワーク 齋藤優子

障害を持つ方が地域で暮らすには

〈登壇者〉NPO法人藤沢相談支援ネットワーク 齊藤祐二

療養が必要になっても自宅で暮らし続けるために～訪問看護の実践～

〈登壇者〉神奈川県看護協会 かがやき訪問看護ステーション 原田伸子

医療的ケア児や障害を持つ人々、療養が必要になった人々の地域での暮らしと、その人々への支援の実践について、市内で活動する福祉・看護領域の3名の専門家にお話しいただき、療養を要する人々が地域の中で共に暮らし続けられる社会をつかっていくためには、何が必要かを参加者の方々と共に考える機会とする。

第2回

11.22^土

13:30-15:30

(講演90分+質疑応答時間30分)

善行団地発！
看護学×社会学で行う
地域参加型研究
2年間の成果と課題

〈講師〉看護医療学部 専任講師 石川志麻

シンポジウム形式

〈登壇者〉環境情報学部 教授 加藤文俊/藤沢市役所職員、市民の方々

2024年4月の孤独・孤立対策推進法施行を受け、社会的孤立・孤独予防への関心が高まっている。孤立・孤独は様々な要因が複雑に絡み合って生じることが多く、「これさえ実施すれば大丈夫」という決定的な解決策は存在しない。では、どうしたらいいの？善行団地で2023年度から地域参加型研究(CBPR:Community-Based Participatory Research)として社会的孤立・孤独予防に取り組んでいる実態を報告する。

第3回

11.23^日

第1部:11:00-12:00/第2部:12:00-13:30

(第2部:講演+質疑応答時間 計90分)

地域と大学とで創る
これからのふじさわ

〈司会・講師〉環境情報学部 教授 内山映子

シンポジウム形式

SFC
万学博覧会
特別企画

〔第1部〕大学生から見たふじさわ

〈登壇者〉政策・メディア研究科委員長 教授 高辻一紀
SFC在学の大学生 ほか

〔第2部〕社会的つながりが与える影響

コロナ禍での人と人の交流に対する制約や分断の経験はまだ記憶に新しいが、その経験から私たちが学べることはないだろうか。本講座では、藤沢市と連携して実施した地域や地域活動団体を対象とした調査の結果や、市内の複数団体と連携して行ってきた地域活動等を紹介しながら、地域福祉の視点から「社会的つながり」について考えていきたい。

会場

慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス オメガ館(Ω館)11番教室

※構内には駐車スペースをご用意できません。公共交通機関をご利用ください。

対象者

どなたでも参加可能(藤沢市在住・在勤・在学の方を優先)

受講料

無料

定員

各回300名(お申し込み順・先着)

お申込み方法

申込フォームまたはメールにてお申込みください。

メールの場合は、件名を「市民講座申込み」とし、
本文に以下の項目をご記入のうえ送信してください。

①氏名 ②ふりがな ③年齢・年代 ④藤沢市在住・在勤・在学かどうか
⑤参加希望回(第1回は「現地参加」または「Zoom参加」)

申込フォーム



※Zoom参加をご希望の方は、開催日2日前の11/13(木)23:59までにお申し込みください。期日までにお申し込みいただいた方には、Zoomの接続情報を事前にお送りします。 ※Zoomの設定や操作方法についてのサポートは行っておりません。また、通信状況により、映像・音声に不具合が生じたり、講座が中断する可能性があります。あらかじめご了承ください。

SFC万学博覧会

第2回

第3回

と
同日開催



S F C
万 学 博 覧 会
2 0 2 5

SFC万学博覧会と同日開催！
ぜひお立ち寄りください！

SFC最大の研究発表イベント「SFC Open Research Forum (ORF)」をはじめ、「オープンキャンパス」「藤沢市民講座」など、さまざまなイベントが博覧会の名の下に集結します。
多様な研究分野を実践するSFCの「万学」をご覧ください。



詳細はこちら▲